衛生行政

1 単位 (必修) 1 年 (後期)

Public Health Administration

日野出 大輔(授業任者)·教授/口腔保健学科 口腔保健基礎学講座, 吉岡 昌美·准教授/口腔保健学科 口腔保健福祉学講座

【授業目的】わが国における衛生行政の目的、組織とその意義について理解する。 また、関連する法規の内容を修得する。

【授業概要】衛生行政では地域保健の考え方、国および地方公共団体の責任におけるサービスの意義とその具体的な内容について教授する。また、医療の動向、社会保障や社会福祉行政についても概説する。一方、衛生法規、歯科保健医療および社会福祉に関連する法規について解説し、法律に定義された専門職としての役割について教授する。

【授業形式】講義

【授業方法】講義形式(視聴覚教材,プリントなどを適宜用いる.)

【授業場所】金曜 6 時限目 第7 講義室

【関連科目】『歯科衛生士概論』(0.5)

【履修上の注意】本授業では授業計画の「内容」の欄に各講義事項のキーワードを掲載している。①受講者は各回のキーワードについて事前に予習して理解した内容を簡潔にまとめること。②受講者は毎回受講後に学習成果を基にキーワードについて再度内容を簡潔にまとめること。また予習時の内容と復習時の内容を比較して学習成果を確認すること。③試験は全講義数の 2/3 以上の出席を満たしている者に対して行う。④予習,復習をすることが出席評価に含まれる。

【到達目標】

- 1. 衛生行政の概要を説明できる.
- 2. 衛生法規を説明できる.
- 3. 医療の動向を説明できる.
- 4. 歯科関係三法を説明できる.
- 5. その他の保健医療関係法規を列挙できる.
- 6. 社会保障を説明できる.
- 7. 社会福祉行政の概要を述べることができる.

【授業計画】

	大項目	中項目	内容	到達目標	担当
1.	序論		社会生活のなかでの法律, 政治, 行政の 役割と機能	1	日野出
2.	衛生行政と衛生法規	衛生行政	わが国の行政の仕組み,国の行政と地方 行政との関係	"	"
3.	11	"	衛生行政の目的,組織 衛生行政の意義	"	n

4.	"	衛生法規	衛生法規とは,衛生法規の分類	2,4,5	"
5.	"	"	医事衛生法規, 保健衛生法規	2,4.5	"
6.	"	"	予防衛生法規,薬事衛生法規,その他の 法規	"	"
7.	"	医療の動向	疾病状況, 医療施設, 医療関係者の現状	3	吉岡
8.	"	歯科関係三法とその他の関 係法規	日本の歯科医療制度, 歯科医師法	4,5	日野出
9.	"	"	歯科衛生士法と歯科技工士法	"	"
10.	"	"	その他の保健医療関係法規	"	"
11.	社会保障と社会福祉 行政	社会保障	社会保障とは	6	吉岡
12.	"	"	社会保障行政機構と社会保険	"	"
13.	"	社会福祉行政	社会福祉行政の目的と行政組織	7	日野出
14.	"	福祉と人権	福祉と人権, 障害者自立支援法	"	"
15.	まとめ			1-7	n

【成績評価】筆記試験の評価点により総合的に判定する 評価は100点満点で60点以上を合格とする

【再試験】必要に応じて行う.

【教科書】教科書は使用しないが、下記に示す参考書など、できるだけ多くの関連書ならびに雑誌を参考にするとよい.

【参考書】

- ◇衛生行政・社会福祉 新歯科衛生士教本第2版, 医歯薬出版, 2001
- ◇ 国民衛生の動向 2010/2011, 厚生統計協会, 2010
- ◇基本医療六法,基本医療六法編集委員会,中央法規,2009

【授業コンテンツ】http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217370

【連絡先】

- ⇒ 日野出 (088-633-7543, hinode@dent.tokushima-u.ac.jp) MAIL (オフィスアワー: 月~ 金 17:00~ 18:00 / 5F 口腔保健学科・教授室)
- ⇒ 吉岡 (088-633-9171, masami@dent.tokushima-u.ac.jp) MAIL (オフィスアワー: 月~ 金 17:00~ 18:00 / 6F 口腔保健学科・第1研究室)